

西成区 社保協自治体キャラバンで交渉

国保減免制度の拡充を



減免制度の利用件数の低さを指摘する小澤氏 (前列左から2人目)

大阪社会保険推進協議会(大阪社保協)は3月15日、西成区との交渉を実施し、小澤理事長と事務局が参加した。西成区は高齢化率(35.5%)や生活保護率(24.7%)が、それぞ...

減免制度の利用がある。大阪市内の平均(高齢化率24.7%、生活保護率4.7%)を大きく上回っており、区民の厳しい暮らしがうかがえる。交渉では、介護や国保での高い保険料や一部の負担金の引き下げ、減免制度の拡充などを要請した。

震災でも万博推進政治を問う

大阪社保協総会開催

協会が事務局団体に参加する大阪社会保険推進協議会(大阪社保協)が3月16日、総会を開いた。常任幹事に協会から矢部あづさ副理事長を再選した。

討論では、計8本の発言があった。南河内地域では今年3月末に藤井寺市民病院が廃止され、2025年には近畿大学医学部附属病院が大阪狭山市から堺市に移転する。

このため、南河内2次医療圏は大幅に病床数が削減され、市民は災害拠点病院や高度な医療を求めるとの報告があった。大阪府内では、大阪市内の小中学校のトイレの洋式化は58%だ。昔は大阪市の財政に余裕があり施策で...

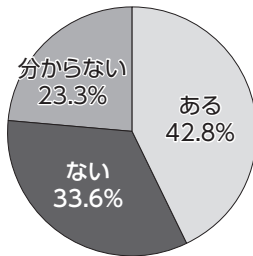
経税部 継承・閉院アンケート①

医院の継承 42.8%が検討

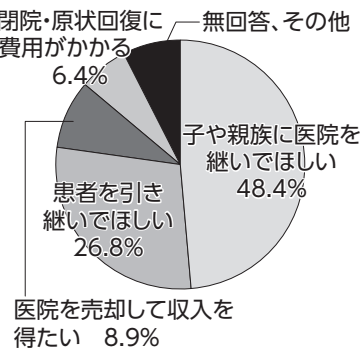
歯科開業医の高齢化に伴い、診療所の継承・閉院への対策が求められるなか、継承を考える会員が42.8%と半数近くを占めることが経税部のアンケートで分かった。

継承の理由を尋ねたところ、「子や親族に医院を継いでほしい」が半数近くの48.4%を占めた。次いで、「患者を引き継いでほしい」26.8%、「医院を売却して収入を得たい」8.9%、「閉院・原状回復に費用がかかる」6.4%などと続いた。

今後、医院を誰かに引き継ぐ考えはありますか



引き継ぐ考えが「ある」と答えた理由



「適当な候補者がいない」も9.6%あり、過半数は後継者がいないことを理由に閉院を考えていることが分かった。一方、「事業に将来性がない」が5.6%あり、厳しい経営環境を反映していた。

回答もあつた。継承・閉院の年齢を尋ねたところ、「70〜74歳」が41.4%で最も高く、「75〜79歳」23.1%、「65〜69歳」11.9%、「生涯現役」9.2%と続いた。25年には会員の65歳定年が義務付けられるが、7割以上の会員は65歳を過ぎても自院で診療を続ける意向を示していることが分かった。

高周波歯内療法で記念講演

大阪市内2地区が総会

大阪市北部地区

大阪市北部地区は2023年度の決算、24年度の予算などを決める総会を3月16日、保険医協同組合会館で開き、全ての議案を承認した。

紹介。市長への要望書や議員への働きかけを通じて、医療機関を対象にした補助金の実施を実現したことを説明した。24年度の予算では23年度の執行状況を踏まえ、大阪市の交渉や講習会の開催費など約40万円を計上したことを報告した。

大阪市東部地区

大阪市東部地区は総会を3月16日、M&Dホールで開き、23年度の活動報告や2024年度予算などのすべての議案を承認した。地区責任者の玉川明弘氏が議事提案した。活動報告では、大阪市内北部地区と同東部地区は総会記念講演を3月16日にM&Dホールで開いた。徳島県開業の富永敏彦氏が高周波歯内療法(EMAT)について話した。現地WEBを合わせて51人が参加した。

記念講演



講演する富永氏

富永氏は根尖性歯周炎の難症例に対して高周波通電を活用して症状を改善させた事例を紹介し、EMATのポイントについて解説した。

最新レポート 大阪府保険医協同組合・保険医共済会共催 防災セミナー

能登半島地震から見る日本の防災と課題を考える。

講師 室崎 益輝氏 (神戸大学名誉教授、兵庫県立大学名誉教授)

1944年兵庫県生まれ。京都大学建築学科卒業。工学博士。神戸大学都市安全研究センター教授、関西学院大学災害復興制度研究所長、兵庫県立大学減災復興政策研究科長を経て現職。40年以上に渡って防災・復興研究を続ける防災研究の第一人者。石川県の災害危機管理アドバイザーも務める。2024年1月1日に発生した能登半島地震では、コメント記事が朝日新聞に掲載され注目を集めた。

日時 4月7日(日) 10:00 ~ 12:00 (受付9:30~)

場所 大阪府保険医会館5F (大阪市浪速区幸町1-2-33)

日本の防災研究の第一人者でもある室崎益輝先生をお招きし、現在も復興への道が見えない能登半島地震の現状の中、過去の震災復興の経験から、今後高い確率で起きると予想される「大災害」に、個人として医院としてどう備えるのかを考えるきっかけとなる必聴の講演会です。

要予約 参加費無料 定員50名様

※定員に達し次第、参加募集はメ切となります ※受講料はございませんので、お申込みいただいた方はお申込みFAXをお持ちの上お越し下さい。

セミナー参加ご希望の方は右記の申し込みフォームまたはお電話でお申し込み下さい。

06-6568-2741

